

英語（博士課程後期）

【出題の意図】

- 貧困問題に対する優れた研究によって 2015 年にノーベル経済学賞を受賞したアンガス・ディートンによる一般読者向けの代表作『大脱出』からの出題である。
- 本書はウィルス摂取の不平等性など、健康格差の問題にフォーカスを当てたものであり、新型コロナウィルス感染症が世界的な課題となつた今日、あらためて注目されている著作でもある。
- 内容としては、特定の学問分野に精通していないくとも理解できる一般的な記述の部分を選んだ。文章そのものは、平易であり、基礎的な英語力させあれば全文を訳すのに苦労はないはずであり、基礎的英語力を測定するには良い文章と考えた。